

高鍋ロータリークラブ 会報



会 長 武末 喜久治
 副会長 藤本 範行
 幹 事 青木 善明
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 例会場 ホテル泉屋 2F
 事務所 宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋 1368-4
 ホテル泉屋内 TEL/FAX 0983-21-1636

第 1873 回 平成 27 年 3 月 5 日プログラム

- | | |
|---------------|--------------|
| 1. 点 鐘 | 7. 月初めのセレモニー |
| 2. ロータリーソング | 8. BOX披露 |
| 君が代・奉仕の理想 | 9. 各委員会報告 |
| 3. ビジター・ゲスト紹介 | 10. 外部卓話 |
| 4. 会長の時間 | 11. 次週例会案内 |
| 5. 幹事報告 | 12. 点 鐘 |
| 6. 出席報告 | |

2730 地区ガバナー 田中 俊實

中部分区ガバナー補佐 押川 弘巳

RI テーマ・第 2730 地区テーマ

『ロータリーに輝きを』

高鍋ロータリークラブテーマ

『クラブの活性化』

3月の月間テーマ

識字率向上月間

本日の例会案内

*米山ランチ

- | | |
|-------------|-----------|
| *月初めのセレモニー | *雑誌紹介 |
| *会員卓話—坂田師通君 | *例会終了後理事会 |

次週例会案内 3月12日 (1874回)

- *PETS報告—藤本範行君
- *血圧測定

第 1872 回 例会内容

■会長の時間

会長 武末喜久治君

第一生命が恒例のサラリーマン川柳クールの入選作 100句を発表しました。

その中より 2月23日から 3月20日までの投票で優秀作品 10句が選ばれます。アナとユキわたしゃ胃に穴医者にユキなど世相をひとひねりした作品が多かったそうです。

この川柳が今若者から高齢者までじわじわ拡散しているそうです。先日のNHK クローズアップ現代ではそういう世相を分析していました。サラリーマンはもちろん、女子会川柳、アルバイト川柳、シルバー世代に絞った還暦川柳コンテストの応募は 5000 通の応募があり過去最高を記録したそうです。またシルバー川柳と題した本は累計 60 万部を記録したとされています。

第 14 回全国有料老人ホーム協会主催シルバー川柳の中から数句紹介します。

■「先寝るぞ」「安らかにね」と返す妻 ■老いるとはこういうことか老いて知る



■粗大ゴミそう言う妻は不燃物 ■元酒豪今はシラフで千鳥足 ■円満の秘訣は会話をしないこと

■寝て練った良い句だったが朝忘れ ■欲しかった自由と時間持て余す ■遺産分け位牌受け取る人はなし ■メイドカフェ？冥土もカフェがあるんかえ？ ■ひ孫の名読めない書けない聞きとれない

■期限切れ犬にやらずにオレに出す ■補聴器をはめた途端に嫁、無口

題材ランキングのトップは孫、子ども、親(祖父母)、兄弟などの身内ネタ。特に、年々「孫」の登場率がアップし、ジジババ VS 孫で知力体力を競い合う様子や、子どもの視点を借りて描かれるユニークな「老いの実態」などの作品が増加。社会的には老々介護、孤独死などが問題となっているものの、公募では家族の絆を感じさせる作品が多く寄せられているそうです。シニア特有の定番テーマとして、堅調なのが「医者通い」「老化による肉体・容姿の衰え」です。「物忘れ」「薬」「杖」「入れ歯」など日常的なキーワードのほか、「認知症」「糖尿病」といった病名も登場し、日々、老いを実感し、病気と付き合う様子が綴られています。また老人会、同窓会、知人との会合における「病気自慢」、医者通いによる多忙ぶりなど、「老化」を積極的に受け止め、肯定しようとする気持ちが表現されています。男性の1割が「妻」を題材にしたのに対し、女性が「夫」を詠んだ句は少な

く、男女別の関心の差が顕著に出たのが「夫婦」のテーマです。趣味にせよ知人との交際にせよ、「第二の人生」を積極的に楽しむ女性と比較して、定年後の男性はまだまだ居場所が見つげづらいようです。家で実権を握る妻へのささやかな抵抗の気持ちが句に表現されています。

入選作「粗大ゴミそう言う妻は不燃物」「妻乱心オレにもほしい自衛権」

奥深い川柳 庶民の暮らしと“反骨”川柳が誕生したのは今からおよそ250年前、江戸時代の浅草です。与えられた課題に対して五七五の句を考える文芸が大流行したそうです。風景などを詠む俳句に対して、川柳は暮らしの中の人情を表現する、身近なものとして人気を集めました。選者だったのが柄井川柳。後に川柳と呼ばれる由来となった人物です川柳が別の力を見せたのが、日本が戦争へと向かった時代です。戦争賛美一色の風潮の中、権力を笑いにくるんで皮肉る「反戦川柳」が数多く作られました。

タマ除(よ)けを 産めよ殖やせよ 勲章をやるう

評論家は反権力の性格を帯びたことで川柳は一層、大衆の支持を集めたと見えています。「批判や不満を、正直に言うてはならないことを言うてしまうというのは許されない。許されないからこそ、川柳というのは草の根的にもすごい広がり大衆性を持っていた。」戦後は競争社会の激化とともに自虐的な川柳が生まれてきます。80年代後半、脚光を浴びたのが「サラリーマン川柳」です。“このオレに あたたかいのは 便座だけ”その10年後に出現したのが「OL川柳」です。女性の社会進出が広がり、職場の不満や将来の不安を川柳に託すようになります。

“『つき合っ』 残業以外で 言われたい”

派遣切りということばが生まれた 2000 年代後半には「ワーキングプア川柳」が。

“すべり台 急降下して 寝る路上”

さらに「婚活川柳」「ブラック企業川柳」などますます細分化が進んでいます。日本人の働き方や価値観が多様化したことで、1つのジャンルの川柳だけでは多くの不満を受け止められなくなったのです。

わが高鍋クラブもいつか川柳会をしてみると面白いかなと思いました。

■幹事報告<文書案内>

幹事 青木善明君

* 新会員のための地区研修会
(入会3年未満会員・希望者)
日時 2015年5月10日(日)
場所 都城メインホテル
登録費 3,000円

* 日向東ロータリークラブ40周年記念大会のご案内
日時 2015年5月16日(土)
場所 日向市文化交流センター小ホール・交流広場



☆外部卓話

高鍋信用金庫中小企業診断士
宮本 祐輔 様

人口減少時代到来に向けた対応

- ・人口減少・高齢化
- ・事業所数・従業者数推移
- ・長期ビジョンと総合戦略
- ・国の人口減少に対する基本的視点
- ・地方創生のためには
- ・今後激化する競争環境で生き残るためには
- ・高鍋信用金庫の地域機関としての役割



押川弘巳ガバナー補佐



池部文仁君

■BOX披露

親睦活動委員長 坂田師通君

<ニコニコ・財団・米山BOX>

木村貞夫君 信金の宮本様ようこそおいでくださいました。今日のお話しを楽しみにしています。押川弘巳ガバナー補佐ようこそ高鍋へ。お疲れ様です。

藤本範行君 しんきんの宮本祐輔様ようこそ高鍋RCへ。本日は卓話を楽しみにしています。ガバナー補佐の押川弘巳君ご指導宜しくお願いします。

小泉潔君 昨夜歓迎会を開催していただきありがとうございました。今後ともよろしくお祈りします。



■出席報告

出席委員長 長野孝吉君

出席状況 (2/26)

会 員 数	47名
出席会員数	38名
ホーム出席率	80.85%
前々回修正出席率	85.11%

